

【会社概要】

- 所在地：大分市日吉町
- 代表者：代表取締役 吉岩 拓弥
- 従業員数：260名
- 創業：平成6年
- 売上高：27.8億円
- 事業内容：飲食業・製麺卸業

【成長戦略】

- テーマ
大分から製麺・店舗・商品開発を一体にした
麺産業の食品メーカーとして、未来を創造する。
- 定量目標：5年後に売上高56.0億円(+28.2億円)、
従業員数476名(+216名)、付加価値額26.1億円(+13.8億円)
- 成長の方向性
製麺・店舗・商品開発をつなぐ独自モデルを基盤に、
九州の麺文化を全国・海外に届けます。

【自社の競争優位性、強み】

- 店舗・開発・製造・販売をつなぐ
一貫した事業モデル
麺という軸を垂直統合型の循環モデル

- 生麺・冷凍麺・半生麺など多様な温
度帯の商品を開発、製麺できる力
自社工場で、用途や販路に合わせた
麺の開発から製造まで一貫して対応

- 複数の暖簾がもたらす市場実験力
自社の店舗網そのものが「リアルな市場調
査・研究開発の場」として機能



【会社概要】

- 所在地：杵築市山香町立石
- 代表者：代表取締役 大庭 浩司
- 従業員数：59名
- 創業：平成8年
- 売上高：28.6億円
- 事業内容：建設業

【自社の競争優位性、強み】

○高規格舗装における実績と技術力

- ・ニッチかつ高付加価値な舗装工事の施工技術。高速道路も滑走路も対応可能。
- ・大手ゼネコンと県内2か所でアスファルト等資材プラントを共同運営。資材確保とコスト面で優位な調達ルートで競争優位性を確立。

○ICT施工の先駆的導入

- ・県内舗装工事業者として、ICT施工のトップランナー。生産性向上と従業員の負担軽減で業界をリードし、同業者にもノウハウを共有。

○優れた労働環境と良質な雇用の創出

- ・「くるみん」「えるぼし」「おおいた働き方改革推進優良企業表彰」認定を取得
- ・エリア内平均を上回る給与と良質な雇用の創出

【成長戦略】

○テーマ 日本一働きやすい建設会社を目指して
～働き方と稼ぎ方の改革による「新3K」の実現～

- 定量目標：5年後に売上高40.0億円(+11.4億円)、従業員数85名(+26名)、付加価値額8.3億円(+3.5億円)

○成長の方向性

「働き方と稼ぎ方の先鋭化」＝「雇用環境整備と成長の両立」を追求

- ①従来の建設業イメージを払しょくして、憧れてもらえる職業へ。
給与・休暇・希望がある「新3K」の建設業へ
- ②「ICT施工」×「高規格道路舗装」への選択と集中で九州トップへ

共同運営の資材プラント



当社で開催した現場施工見学会



令和7年度「おおいた働き方改革」推進優良企業表彰

【会社概要】

- 所在地：大分市津守
- 代表者：代表取締役 甲斐 一徳
- 従業員数：44名
- 創業：昭和54年
- 売上高：12.0億円
- 事業内容：製造業

【自社の競争優位性、強み】

○部品卸売部門のワンストップ化

独自のワンストップ部品調達体制

○卓越した解体技術と実績

「全部再資源化」の認定を受けた高度な技術

○一貫処理体制とトラックへの対応

全処理工程を自社完結し、大型トラックの解体・再資源化にも対応

○「地域共生モデル」の確立

障がい者就労支援施設との連携による精緻解体の取組

【成長戦略】

○テーマ 地域社会の未来を創造するリサイクル・イノベーター

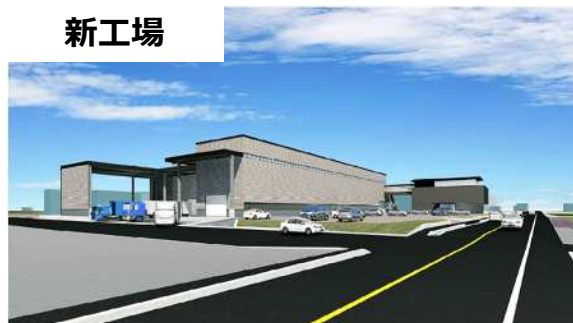
- 定量目標：5年後に売上高23.8億円(+12.8億円)、
従業員数67名(+23名)、付加価値額7.3億円(+5.0億円)

○成長の方向性

- ① 新工場設立による処理能力拡大と効率化
- ② 自社ブランド「リボーンカーパーツ®」の確立とレアメタル抽出への取組
- ③ JICA案件採択事業による素材循環モデルの構築



新工場



商標登録証

(CERTIFICATE OF TRADEMARK REGISTRATION)

登録第7018790号

(REGISTRATION NUMBER)

(標準文字)

リボーンカーパーツ

ベースメタル・レアメタル
抽出技術開発

Ni (ニッケル)

Co (コバルト)

Li (リチウム)

他

レアメタルへの取組



JICA案件事業

【会社概要】

- 所在地：大分市大在
- 代表者：代表取締役 清田 浩徳
- 従業員数：77名
- 創業：明治5年
- 売上高：40.3億円
- 事業内容：食肉卸売業

【成長戦略】

○テーマ 大分の食肉ブランドを全国へ!世界へ!
—再生企業の上場に向けた挑戦—

- 定量目標：5年後に売上高46.5億円(+6.2億円)、
従業員数98名(+21名)、付加価値額6.9億円(+3.1億円)
- 成長の方向性
 - ①お客様のニーズにきめ細かに応える、一貫体制の増強
 - ②加工・小売部門の強化、販路の多角化

【自社の競争優位性、強み】

○生産能力と品質安定性

最新鋭の設備で、月間数トン単位の生産にも対応

○柔軟なOEM・小ロット対応

一貫体制だからこそできる柔軟な開発プロセスで顧客の試作要望に対応

○品質管理体制

国際規格「ISO22000」を2017年に取得
独立した品質保証課が顧客の信頼を守る

○地元ブランド牛の価値を商品へ

地元大分が誇る「おおいと和牛」をはじめ、地域ブランドの価値を全国に発信し、提供



私たちは、
お肉に新たな命を吹き込む
仕事をします



県内食品製造企業と連携した工場新設など、
加工、小売部門の強化で高成長を目指します

【会社概要】

- 所在地：大分市下郡
- 代表者：代表取締役 尾形 嘉博
- 従業員数：194名
- 創業：昭和45年
- 売上高：23.9億円
- 事業内容：廃棄物収集運搬・処理業

【自社の競争優位性、強み】

○専門知識を有する豊富な人材

- ・国家資格「施設技術管理士」13名在籍
- ・労働環境の改善や資格取得支援を通じて、質の高い人材の確保と定着を促進

○大分県内No.1の運搬車両保有台数

- ・パッカー車、プレス車、アームロールなど多様な専用車両を多数保有し、地域の排出事業者のニーズに機動的かつ柔軟に対応

○業界内での認知度・顧客基盤

- ・昭和45年創業以来の豊富な実績と、業界内における高いプレゼンス
- ・ISO27001やエコアクション21等の各種認証を取得し、顧客および地域社会からの厚い信頼を獲得

【成長戦略】

○テーマ 県内最大規模の焼却および中和処理施設新設による 廃棄物処理地域完結型化事業

- 定量目標：5年後に売上高46.2億円(+22.3億円)、従業員数219名(+25名)、付加価値額23.7億円(+10.3億円)
- 成長の方向性
 - ①県内最大規模の廃棄物焼却・中和処理施設を新設し、県内排出事業者のコスト・リスクの低減、資源循環型社会の形成に貢献
 - ②省力化設備導入を行い、従業員の労働環境改善を図るとともに、労働生産性年平均成長率+24.7%の成長を目指す

焼却処理施設



- 感染性廃棄物処理力
6.48 t/日 → 12.0 t/日
- 稼働時間：24時間
- 稼働日数：330日/年

中和処理施設



- 廃酸・廃アルカリ処理能力
2m³/日 → 48m³/日
- 稼働時間：8時間
- 稼働日数：330日/年

廃棄物処理の地域型完結モデルの確立